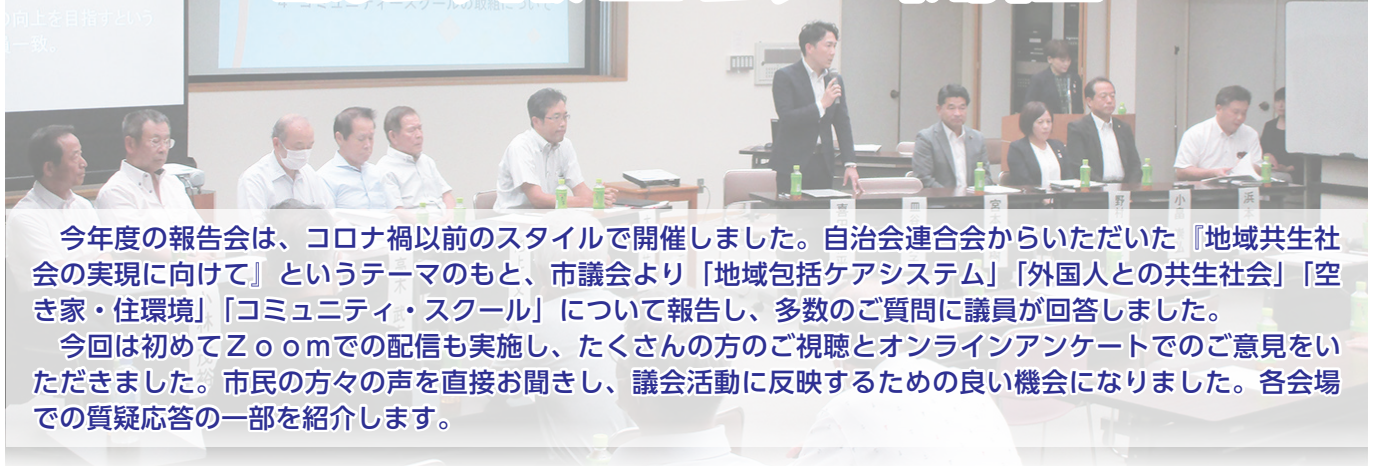


議会報告会を開催



今年度の報告会は、コロナ禍以前のスタイルで開催しました。自治会連合会からいただいた『地域共生社会の実現に向けて』というテーマのもと、市議会より「地域包括ケアシステム」「外国人との共生社会」「空き家・住環境」「コミュニティ・スクール」について報告し、多数のご質問に議員が回答しました。今回は初めてZoomでの配信も実施し、たくさんの方のご視聴とオンラインアンケートでのご意見をいただきました。市民の方々の声を直接お聞きし、議会活動に反映するための良い機会になりました。各会場での質疑応答の一部を紹介します。

問 地域には多くの外国人が住んでいるが、コミュニケーションが取れず交流がない。どのように共生していけばよいか。

答 各議員が取り組み、祭りや運動会、防災訓練等に参加していただくなど、つながりを深めている地域もあります。ごみの分別や自転車のマナーに関しては、警察などと連携し取り組むべきであると議論しています。

問 ①敬老会の規模や予算などの見直しで地域が混乱しているが。
②地域での高齢者へのスマホ活用説明会の開催は。

答 ①今年度の開催を受け、各自治会などのご意見を聞きながら、少しでも改善するように努めます。
②今年度、支所などで初級編・中級編を各50回開催予定です。交流館でも200回のスマホ講座開催をめざしています。

問 人口減少・少子高齢化の中、社会形態が変化し、自治会が年々弱体化することを懸念している。地域共生社会の実現や地域活性化のためにも自治会への加入を推進する基本条例を制定しては。

答 地域において、一人一人が周りの人とつながっていくことが必要であると考えます。基本条例の制定については引き続き研究いたします。

議会報告会の会場と参加者数

開催日	対象ブロック	会場	参加者数
8月17日(休)	中央東・中央西・東部	市役所本庁舎3階 大会議室	65人
8月18日(金)	西南・西部・南部	市役所本庁舎3階 大会議室	47人
8月22日(火)	北部・神辺	北部市民センター1階 多目的ホール	49人

詳しい内容は
こちら



本市議会ではこれまでも議会の活性化と市民に開かれた議会をめざして、さまざまな改革に取り組んでいます。

このたび、本会議を傍聴される際、補聴器や人工内耳をご利用の方に目的の音声だけをクリアに伝えることができる「ヒアリングループ（磁気ループ）システム」を設置いたしました。これにより、手話通訳に加え、音声聞き取りにくい方が議会の傍聴しやすい環境が整いました。積極的なご利用をお待ちしています。

(宮地 毅)

編集後記

「ふくやま市議会だより」の表紙写真・絵画・イラスト大募集!

応募締切は11月24日(金)
発行日は2月1日(木)です。

- 作品は縦型のものに限ります。
- ご提出いただいた作品を編集委員会で審査します。
- 作品は通年で受け付けています。
- 応募作品以外を掲載する場合があります。
- 採用者には記念品を進呈しています。

※詳しくは、[福山市のホームページ](#)
→ [福山市議会](#) → [市議会だより](#)
→ [ここからもご覧いただけます。](#)

冬をイメージした作品大歓迎!!

公募要領は
こちら



リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

【ホームページアドレス】 <https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/gikai/>
【メールアドレス】 giji-chousa@city.fukuyama.hiroshima.jp
※【QRコード】は(株)デンソーウェーブの登録商標です。

印刷/(株)小山オフセット印刷所 ☎084-922-0280

市議会
こちら

